

金木だより

編集と発行

金木町企画室

青森県北津軽郡金木町
大字金木字朝日山323
電話 532111 (代表) 内線40

▶11日、蒔田 白川幹雄さん所有田で
6条乗用型



農作業フル回転！

一株一株に豊作の願いを込めて

“猫の手も借りたい程の忙しさ”
農家のいわゆる五月（田植え）が
今月十五日頃をピークに始まりま
した。

今年の町内作付総面積は一、四
四七ヘクタールで、秋の豊作に願
いを託して精を出す表情は真剣そ
のものでした。

最近、土地区画整理や大型機
械の導入などにより、一区画、百
メートルの田んぼが、一日一ヘク
タール以上楽々植ええられるよう
になりました。それでもやっぱりこ
の時期は大忙しだ。

秋の収穫期まで水管理などに十
分注意し、多収量良質米の生産を
期待します。

さくらまつり40万人 近郷近在の花見客で賑う

2日に満開宣言



開会式テープカット (左より 今商工会長 大橋町長、伊藤町議会議長)

例年になく好天に恵まれた今年の桜まつりは約四十万人(まつり事務所調)の人数を記録し、昨年より十万人多い花見客で大いに賑わいを見せました。

会期と桜のつぼみがピッタリ合い、二日には満開宣言がなされました。

初日の二十九日には、原田県議会議長、花田県議をはじめ多数の来賓を迎え大橋町長、伊藤町議会議長、今商工会長がテープカットし、開会式が盛大に行なわれました。入出は初日から好調でソメイヨシノが満開の五月三日には、消防団観



力強い選手宣誓、金木南中 山中一匠(たくみ)君



暴力排除、を呼びかける福山町議と交通安全、を呼びかける外山孝明君 (金木幼稚園)

関式などもあり、入出も十二万五千人を記録しました。また五月一日には、吉幾三が「海峡」カラオケコーナー特別審査員として来園したことももあり演芸場前は町内外の人数でビッシリすし詰状態でした。

ちなみに、園内交通事故一件、落物十二件、迷い子十七件。ゴミの量約25トン。出店一九五軒でした。

昭和63年度 行政協力委員決まる

町と町民のパイプ役である行政協力員がこのほど決まり、さる四月十五日開かれた組織会では、会長に宮崎初太郎さん、副会長に阿部定一さん、鈴木俊一さん、中村利定さんが選ばれました。

来年三月三十一日までの任期ですが、よろしくお願ひします。

○印は常任委員

▼金木地区

- | | | | |
|--------|--------|-------|-------|
| 本町 | 角田 正男 | 上宇田野 | 其田 秀幸 |
| 栄町 | 未 定 | 下宇田野 | 中谷幸江子 |
| 田町 | 鳴海伊三郎 | 雲雀野団地 | 神島 恵子 |
| 南新町 | 小田桐清工門 | 東町 | 小山内実栄 |
| 上山道町 | 白川 昭男 | 上小栗崎 | 松川 修身 |
| 中山道町一区 | 竹内 勇 | 中小栗崎 | 小松 武成 |
| 中山道町二区 | 小野 清子 | 下小栗崎 | 秋元 昭一 |
| 下山道町 | 小野 元靖 | ○上派立 | 沢田 スゲ |
| 美晴町一区 | 今 時彦 | ○中派立 | 内海 兼彦 |
| ○美晴町二区 | 鳴海 昭治 | 下派立 | 鎌田 善光 |
| ○昭和町一区 | 津島金太郎 | ○上新町 | 鎌田 定雄 |
| 昭和町二区 | 角田 金男 | 下新町 | 今 兼春 |
| 神明町一区 | 大橋 行雄 | 上昭和町 | 沢田 文則 |
| 神明町二区 | 伊藤 武男 | ○下昭和町 | 沢田むつ子 |
| 神明町三区 | 長尾 正光 | 本町 | 原田 清治 |
| 朝日町一区 | 津島 信一 | 冷水 | 今 喜代治 |
| 朝日町二区 | 田中長三郎 | | |
| 北新町 | 田村 泰寛 | | |
| 小川町一区 | 野呂 正 | | |
| 小川町二区 | | | |

消防団員六百十八人が勇姿披露

金木北部消防団連絡協議会（加藤卓爾会長）主催恒例の観閲式は三日あしのグラウンドで行なわれました。式には金木、中里、市浦、小泊の四町村から消防団員が集合。芦野湖で放水演習をしたあと、グラウンドに整

列して装備の点検を受けた。観閲者は大橋金木町長、塚本中里町長、三重市浦村長、加藤小泊村長、坂田消防長らのほか田沢吉郎、竹内黎一、木村守男の各代議士も姿を見せ、頼もしそうに団員たちを観閲した。

引き続き模擬訓練が行なわれ、金木幼稚園幼年消防クラブ員のはしご乗り演技や、津軽北部地区幼年防火クラブによる消火訓練に、団員や見物の人たちは大きな拍手を送っていた。

最後に団員の分列行進を行い、表彰状が授与されたあと講評や訓示、祝辞を受けて終りました。

受賞者は次のとおりです。
 ▽消防庁長官○永年勤続
 其田輝夫 ▽県知事○永年勤続
 田中弘通、長尾忠三、

今義広、山中俊治、広瀬正光 ▽日本消防協会長○功績章
 白川鉄夫、鳴海栄○精績章
 工藤義光、中西敬三、原田源太郎○勤続章
 榊引幸雄、工藤滝雄 ▽県消防協会長○優良消防分団
 第一分団、第六分団○功労章
 榊引幸雄、工藤滝雄
 ○勤功章
 中村健男、今勝広、沢田文則○永年勤続章
 秋元年一外一五名、○北五支部長表彰
 田中賢一外三名、○西北五協議会長表彰
 山中俊治外一名、○金木北部協議会長表彰
 伊丸岡兼夫外六名、○感謝状
 嘉瀬婦人防火クラブ他、二クラブ。



放水演習（藤枝溜池）



お見事ノはしご乗り演技（金木幼稚園幼年消防クラブ）

米町	黒沼留吉	車中	山中国広
川端町	大橋明	畑中	斉藤淑人
寺町	藤元昭造	後町	津田良治
東芦野町	中村吉永	上古町	鈴木俊一
西芦野町	阿部定一	○下古町	秋元幸之進
浦町	花田桓五郎	新堤町	鳴海貞春
○新富町	山崎善司	○新堤町一区	秋元直市
若松町一区	松尾竹男	新堤町二区	古川茂美
若松町二区	下田昭一	上鍛冶町	小松久雄
若松町三区	山本れい	○下鍛冶町	須崎正之助
○若松町四区	渋谷正夫	上中柏木	成田俊夫
○見崎町	小山内トシエ	下中柏木	原田勝雄
○三軒町	中西昭治	○更生部落	菊池良治
上沢部	吉田完造	西岩見町	今幸守
下沢部	白川哲男	○東岩見町	宮崎与太
旭ヶ丘一区	北沢清一	林町	今慶八郎
旭ヶ丘二区	鳴海昭一	野崎	宮崎初太郎
旭ヶ丘三区	中西清彦	北本町	太田時郎
大東ヶ丘	鈴木定五郎	下派立	伊丸岡兼作
雲雀ヶ丘団地	泉谷好年	上派立	桑田忍
芦野団地一区	逢坂昭子	○南本町	桑田邦衛
芦野団地二区	藤田勅博	上柏木	今唯義
朝日団地	泉谷治利	下柏木	中村利宗
上蒔田	白川要子	○下町	今清作
下蒔田	川口唯一	川端町	今重雄
神原	秋元繁雄	双葉町	田中武義
上藤枝	工藤善四郎		
中藤枝	工藤武一郎		
下藤枝	工藤良村		
湯の川	白川安義		
林下	田中長蔵		
向道	渋谷長渉		
○女坂	中谷孫一		



保健協力員決まる

新役員、協力員は次のとおり決まりました。

▼会長 福山初枝(米町)

▼副会長 小倉さつ(嘉瀬本町) 岡田京子(嘉良市北本町)

▼理事 鳴海春枝(美晴町) 福長敏子(朝日町) 角田アイ子(小川町) 成田チセ(芦野町)

吉田トキ(蒔田) 浅利イツ子(湯の川) 木下節子(嘉瀬上派)

立毛内レツ(上古町) 古川芳枝(東岩見町) 桜庭トコ(嘉良市南本町)

▼協力員 ▼金木地区 徳田キヨエ(本町) 長利キヨ(栄町) 一戸テル(田町) 白川ケイ子(南新町) 角田エコ(上山道町) 竹内照子(中山道町) 秋谷弘子(同) 葛西リサ(下山道町)

山本幸子(美晴町) 角田和子(昭和町) 加藤洋子(同) 阿部トミ(神明町) 前田イシ(同)

津島タマ(朝日町) 秋元洋子(同) 安田ちな(北新町) 三上恵子(米町) 小野ヒサ子(同)

棟方ミエ(川端町) 柴田寿美江(寺町) 阿部ハツエ(芦野町)

石戸谷良子(浦町) 白川栄子(新富町) 外崎きみよ(同) 白川末子(若松町) 成田キエ(同)

対馬テル(同) 川村ハツエ(同) 白川治子(見崎町) 沢田アイ(三軒町) 白川マキコ(上沢部)

白川セツ(下沢部) 須郷裕子(旭ヶ丘団地) 川島雪子(同)

逢坂昭子(芦野団地) 青山ユキ(同) 増田茂子(大東ヶ丘)

秋元レコ(蒔田) 石戸谷トキエ(神原) 工藤ハル(藤枝) 外崎トメ(同) 菊池テイチ(向道)

其田いく子(女坂) 秋元たけ(林下) 泉谷ハツエ(上宇田野) 其田勝代(下宇田野)

▼嘉瀬地区 鳴海悦(雲雀野団地) 斎藤あい子(東町) 松川禮子(上小栗崎) 小松松江(中小栗崎) 伊藤テツ(下小栗崎)

工藤三津子(中派立) 広瀬瑠美子(下派立) 小山内カツミ(上新町) 須崎洋子(下新町)

沢田勝江(上昭和町) 岩村ゆり(下昭和町) 土岐キセ(冷水)

山中フエ(車町) 鳴海キシエ(畑中) 土岐和子(後町) 小山内トキエ(下古町) 舛甚純子(新誠町) 原田きみよ(新堤町)

鳴海順子(同) 須崎朝子(上鍛冶町) 土岐みよ(下鍛冶町) 原田優子(上中柏木) 原田波津子(下中柏木)

▼喜良市地区 桑田アイコ(西岩見町) 元石美枝(同) 山口はるゑ(東岩見町) 工藤ユキ(更生部落) 岡田ハルエ(林町) 葛西ハナエ(野崎) 桑田瑠璃(同) 今子ヨエ(双葉町) 今愛子(同)

璃子(上派立) 桑田照枝(下派立) 大橋よこ(上柏木町) 高橋リツエ(下柏木町) 今テツエ(下町) 古川とも子(川端町)

各地区で老若男女が、清掃奉仕に汗を流す!!

本格的な観光シーズン到来にさきがけ、四月二十一日から五月六日にかけて、各地で「クリーン」作戦がおこなわれ、金木町赤十字奉仕団(今キネ会長)、嘉瀬老人クラブ(木村金利会長)、喜良市子ども会育成協力会(西村万吉会長)及び四月から町社会福祉協議会の社



▲赤十字奉仕団による清掃風景

各地区で老若男女が、清掃奉仕に汗を流す!!

会福祉校に指定されてさまざまな奉仕活動に励んでいる川倉小学校(村山芳秋校長)が、清掃奉仕をしました。清掃された主な所は、川倉・嘉瀬間の国道沿、嘉瀬・喜良市地区の道路や境内、スキー場、川倉賽の河原周辺で、終了時には各地共、ごみ袋の山となる成果。



▲嘉瀬スキー場において(嘉瀬老人クラブ)

係から

皆さんからのご意見を広く募集しています。

- 役場に対すること
- 町内に関すること
- 身近な話題
- アイデア

その他なんでも投書してください。投書は、庁舎内の投書箱を利用するか直接郵送してください。

《送り先》
金木町役場
企画室広聴係あて
※金木だよりに掲載もありますので町内・氏名は必ず明記し、匿名の場合はその旨をお書きください。

昨年よりはごみが少なくなってきたり、奉仕の効果が表れてきているもの、交通量の激しい道路沿のあき缶のポイ捨ては以前と変らず多いようでした。



おしらせ

商業統計調査 6月1日現在で実施

通商産業省では、昭和63年6月1日現在で商業統計調査を実施します。この調査は「商業の国勢調査」ともいわれるもので、わが国の商店の分布状況や販売活動の実態及び商品の全国的な流通状況などを明らかにするため、全国の卸売業及び小売業を営んでいるすべての商店を対象とします。

調査は、都道府県知事から任命された商業統計調査員が商店を直接訪問し、調査票に記入していただいて回収するという方法で行います。

提出された調査票は、統計法により厳重に秘密が守られますので、正確な報告に御協力ください。

問い合わせ先

金木町役場企画室
電話 53-2111 内線40

昭和63年度「歯の健康診断室」開催

- ◎主催 北五歯科医師会
- ◎後援 五所川原市民保健協議会
- ◎日時 6月4日(土)10時～16時まで
- ◎場所 五所川原市「中三」デパート5階
- ◎内容 歯の健康診断
歯の磨き方指導
虫歯予防図画ポスター入賞作品展示
歯科関連物展示

第20回簡易保険・郵便 年金資金作文コンクール

この作文コンクールは、次代を担う小・中学生に、郵便局の簡易保険・郵便年金の持つ相互扶助の精神を広めるとともに、その資金が学校・住宅・道路の建設など身近な分野に活用され、広く国民の福祉の増進に寄与していることについて理解を願い、さらに社会科教育や作文教育にも役立てることを目的とするものです。

◎募集締切日 6月30日まで
詳細はお近くの郵便局へお問い合わせ下さい。

電波法違反防止旬間91～90まで ～東北電気通信監理局～

- 無線機は免許を受けて正しく使用しましょう。
- アマチュア無線機及びパーソナル無線機の不法改造はやめましょう。
- 免許を受けずに無線局を開局したり、運用したりすると、一年以下の懲役又は20万円以下の罰金に処せられます。
- コードレス電話は次のマークの添付されたものを使用しましょう。なお、疑問な点があれば購入前に最寄りのNTTにお尋ね下さい。



○電波障害でお悩みの方は、下記へご連絡して下さい。

〒980
仙台市本町三丁目2番23号
東北電気通信監理局
電気通信部 ☎022-221-0642

昭和63年度(第4回)海外 開発青年派遣員募集

中南米の日系社会に優秀な人材を送り、日系社会の活性化と友好、親善をはかり、延ては本人自身も将来現地への適応と定着を目的としたもので、下記のとおり募集します。

◎募集期間 91～90まで
詳細についてのお問い合わせ先
県庁文書課国際交流班
でんわ 22-1111 内線 2209
または 役地企画室 ☎53-2111
内線40

捜査活動に御協力を! ～金木警察署～

○犯罪について知っていることは通報を!

犯人は、以外に身近なところで生活しているのです。

I 県のことですが、保険外交員の A さんから警察に、「近くの寿司屋に張ってあった指名手配のポスターの写真にどことなく似た人をよく見かける」という通報があり、早速、この情報に基づき捜査した結果、その男は、三年近くも逃亡を続けていた凶悪な指名手配犯人であることが分かり、逮捕することができたのです。

このように、指名手配の犯人によく似た人や犯行現場にいる犯人を目撃したり、又は逃走していく犯人を見たような場合には、断片的な情報で結構ですから、是非、積極的に通報するようにお願いします。

新たな交流と発展——北の飛躍をめざして

青森 EXPO '88

青函トンネル開通記念博覧会 ■会期：昭和63年7月9日(土)～9月18日(日) ■会場：青森市安方地内(アスパム周辺)

前売券好評発売中!

■入場料金 (円)

区分	大人	高校生	小・中学生	幼児
前売券	1,500	1,000	700	200
当日券	2,000	1,500	1,000	300

■前売券発売所

◎金木町観光協会事務局
(役場2階商工観光課内)

◎金木町商工会事務局

■前売券発売期間

昭和63年6月30日まで



▲金木さくらまつり期間中に青函博をPR

金木病院カルテ ③②

検診受診のすすめ

公立金木病院外科医長 唐 牛 忍

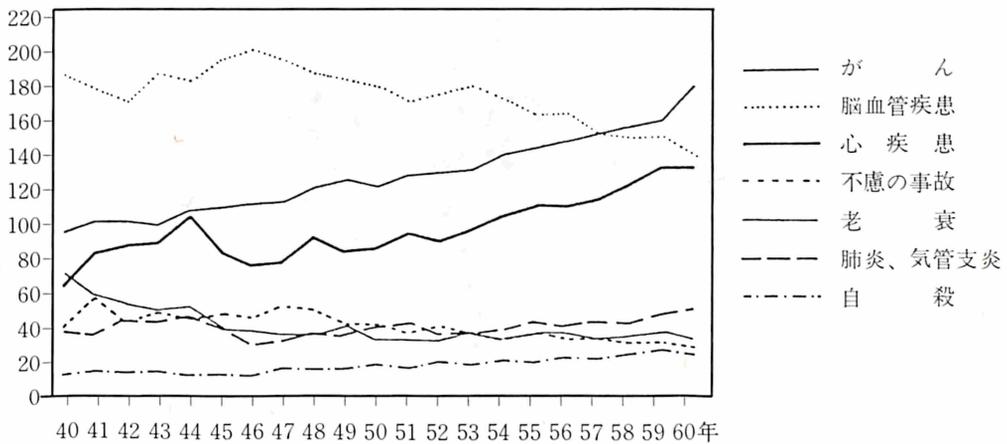
草木の緑も目映い今日この頃ですが、同時に皆様の体の異常をチェックする検診の季節にもなりました。当町で行われている検診は結核・甲状腺・乳がん・胆石症、胃がん、子宮がんなどですが、他に血液・尿検査・血圧測定などを行う一般健康診断もあります。検診の目的は言うまでもなく、症状の有無にかかわらず病気を早期に見出すということなのです。当町での受診率は胃がん、乳がんとも20%弱となっています。言い換えれば5人に1人しか

か受診していないことになります。また検診で精密検査（精検）を必要と指摘されても、それを受けていない人もおられますがこれでは何のために検診を受けているのかわかりません。

県の衛生統計によりますと本県の死亡原因は悪性新生物（がん）が昭和57年以降トップで、脳卒中は減る傾向にあり、いずれは現在3位の心疾患と入れ替わると考えられます（図1）。がんの中でも男女とも胃がんが依然1位で、2位は肺などの呼吸器がん、3位は男は肝がん、女では乳がんとなっています（図2）。

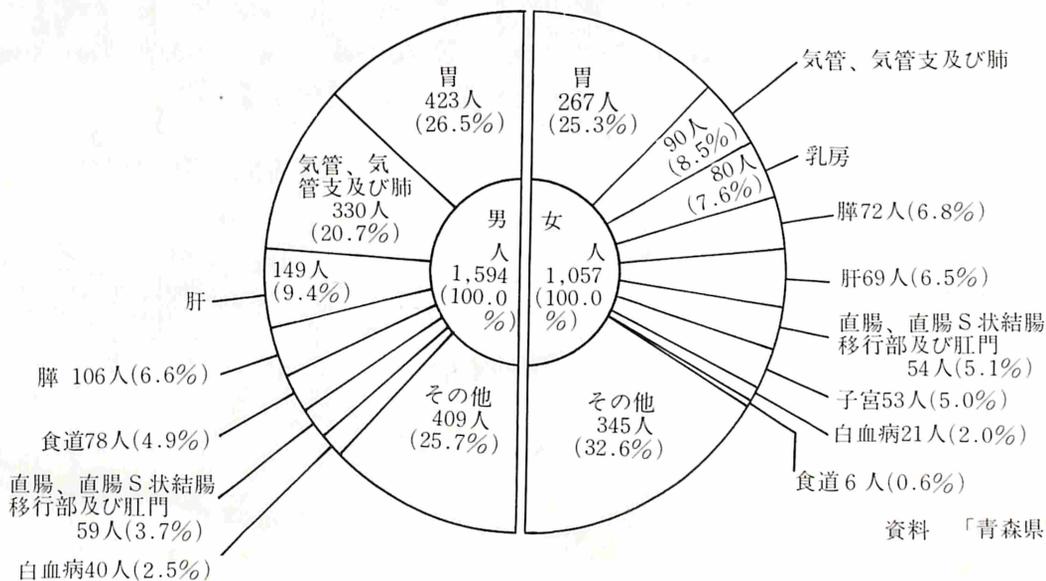
大言するわけではありませんが、1年に1回、胸の写真を撮り、胃の透視を受け、そして乳がん・子宮がんと超音波による肝臓や胆嚢などの検診を受ければ少なくともがんが死ななくてもいいとも言えないでしょうか？これらをすべて受けても一年に三、四日ほんの短い時間をとられるだけで他の何百日も安心して暮らせるではありませんか。来年もまた健康でこの自然の

図1 主要死因の年次推移（人口10万対死亡率）



資料 「青森県衛生統計年報」

図2 がんの部位別死亡状況（昭和60年）



資料 「青森県衛生統計年報」

息吹を感じていられたらど
んなに素晴らしいでしょう。
是非気軽に検診を受けるこ
とをお勧めします。

五月は「消費者月間」、五月三十日は「消費者の日」

消費者に求められる自覚と責任

五月三十日は「消費者の日」です。

昭和四十三年のこの日、消費者の利益を守り、その増進を図るため「消費者保護基本法」が制定されました。今年、ちょうどその二十周年に当たることから、国では新たに五月を「消費者月間」とし、「消費者の主体性の確立」を重点テーマに、中央や地方でさまざまな行事を計画しています。

「王様から」主体性の確立へ

振り返ってみますと、かつて「消費者は王様」といわれたことがあります。昭和四十年代のことです。

しかし、考えてみれば、消費者の在り方からすれば受動的であったと言つてよいかも知れません。このため、どちらかという和企业の宣伝にのせられ、「つい、買い過ぎてしまった」とか「よく品物を見ないで買った」、不良品だったなどという、消費者自身の「反省」をよく耳にしたもので

こうしたことから、国でも消費者保護基本法の精神



さて、二十歳を迎えた今年の重点テーマは、「消費者

者の主体性の確立」です。つまり、消費者トラブルに巻き込まれないようにするには、消費者自身の自覚と責任が何よりも大事だということ



後を絶たない悪質商法

最近、円・ドル安の影響もあって、財布のヒモもつい緩みがちですが、こうした心理につけ込む「悪質商法」がなかなか後を絶ちません。

例えば、「金の海外先物取引で手軽に財テクしよう」とか、「抵当証券は確実に値上がりする」といった甘い言葉で消費者を誘うので

す。その結果、業者の口車にのせられ、ついには大事な財産を失うケースが決して少なくありません。かといって、トラブル防止のための法的な規制の拡大には、おのずと限界があります。

その理由として、第一に、法律による規制措置は、どうしてもトラブルが起こつてからの後追いのものにならざるをえないこと。第二に、悪質業者の口はますます巧妙になり、法的な規制の及ばない方法で消費者をだます傾向にあること。第三に、法的な措置が増えるに伴って、消費者自身にもより多くの法律の知識が必要になり、こうした知識なしには、せっかくの消費者保護措置も形だけのものになってしまふ。そして第四に、規制をあまり強くすると、いわゆる過剰規制となつて経済活動そのものを損なう面があること。

消費者の主体性の確立が不可欠なのは、こうした理由によるものなのです。

「選択の目」をもち生活の質の向上を

これからの消費生活は、日本の経済成長の成果を日常の暮らしの質の向上に結びつけるような「選択の目」

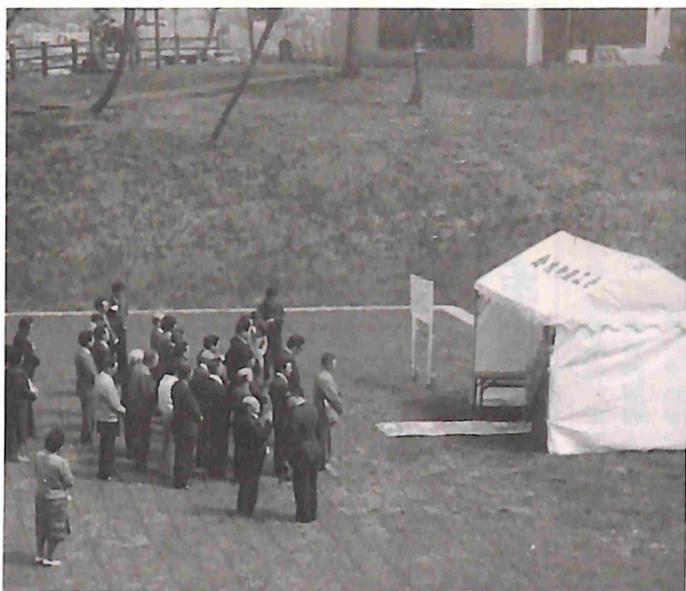
が大切になってきます。すなわち、消費の質の向上が生活の質の向上につながり、これらが今後の日本の経済成長を支えていく力となるのです。

わたしたち消費者は今、「二十歳の自覚と責任」を求められていると言えらるでしょう。



▶ 4月26日、第2保育所のききょう組(5歳児)の児童たち30人が役場前の県道で、ドライバーに「安全運転をしてください」とティッシュペーパーやチラシを配って、安全運転を訴えました。

▶ 4月28日、町長、白取金木警察署長、防犯指導隊ら30人が、役場前から金木駅まで防犯パレードし、暴力団排除へ住民の協力を呼びかけた。



「嘉瀬農村広場 施設完成」

昨年十月から着手していた農村広場施設がこのほど完成し、四月二十五日大橋町長、伊藤町議会議長、木立新農構協議会長ら約五百名が出席し修祓式が行なわれました。総工費一千八百万円で建設されたこの施設は国の新農業構造改善事業で整備されたもので嘉瀬スキー場に隣接してあります。夏は、多目的広場で老人、子供の憩いの場として、冬は子供達のミニスキー場としても楽しめます。

吉田 龍末(公憲) 金木
木下 恭輔(勤也) 金木
原田 卓幸(春彦) 金木
神島 沙希(貢) 嘉瀬
成田 真也(憲昭) 中柏木
田中 真未(敏夫) 金木
今 一輝(憲治) 喜良市
工藤 剛志(秀光) 藤枝
今 幸子(常一) 嘉瀬
外崎 裕梨(裕幸) 金木
齊藤 翔太(政紀) 金木

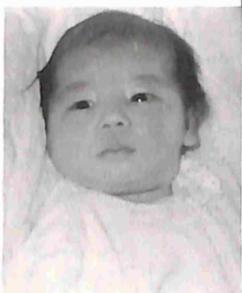
おめでとう

戸籍の窓 四月届出



人口と世帯	4月30日現在		前年同月比	
	男	6,547	-	113
女	7,118	-	113	
計	13,665	-	226	
世帯数	3,915	+	3	

はじめまして



龍 未ちゃん
4月30日生まれ
体重 3,170グラム
金木赤坂団地
吉田公憲さんの長男

沙 希ちゃん
4月5日生まれ
体重 3,000グラム
嘉瀬新堤町
神島 貢さんの長女

成田 垂佑美(昌利) 喜良市 (川村 慎一(三雄) 青森市)
伊藤 沙耶香(稔) 嘉瀬 (桑田 裕美(一生) 喜良市)
泉谷 諒二(知明) 川倉 (田代 宏(利光) 東京都)
佐々木未理(康導) 金木 (棟方 敦子(兼夫) 喜良市)

おしあわせに
角田 善彦(晴注) 金木 (白戸 正一(良次) 五所川原市)
木村みち子(忠進) 弘前市 (沢田 房江(由男) 嘉瀬)
山田 稔(重勝) 山口県 (古川 恭一(良作) 中里町)
沢田 宇衣子(勇) 嘉瀬 (鎌田 優子(武) 喜良市)
成田 俊治(幸一) 喜良市 (阿保 功二(強) 川倉)
八木橋美香子(和善) 金木 (尾野 照美(要八) 稲垣村)
原田 忠昭(金昭) 森田村 (野沢 栄治(房雄) 黒石市)
石戸谷良子(欣一) 金木 (小松りや子(常光) 嘉瀬)
岡田 章裕(武四郎) 喜良市 (佐藤 忠義(義時) 木造町)
工藤 京子(光雄) 金木 (伊丸岡 ひとみ(健二) 喜良市)
齊藤喜代志(博) 鶴田町 (野呂 範二(松雄) 板柳町)
山口 洋子(富士雄) 金木 (秋村てみこ(米松) 嘉瀬)
蒔田 彦幸(親) 五所川原市 (吉崎 忠志(兼雄) 嘉瀬)
泉谷 恵美(隆志) 川倉 (其田 牧子(忠治) 川倉)

「あいさつ運動」 — 金木町教育委員会

- 朝おきたら家族で……”おはよう、
- 道で出あった人にも……”おはよう、
- 学校で、職場で……”おはよう、



おくやみ
其田 さわ(91才) 川倉
加藤 彌太郎(83才) 喜良市
木村 きね(83才) 嘉瀬
佐藤 定五郎(78才) 川倉
吉川 雷次郎(85才) 川倉
三浦 ハギ(53才) 金木
竹内 チヨ(67才) 金木
津島 トミエ(58才) 金木